

大学連携事業 活動報告シート

事業名	たすけあいカー（移動支援事業）	※○を付けてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 ・ 既存
分野	※ 該当する分野に○を付けてください。 ①ごみ・環境 ②安心・安全 ③健康・福祉・長寿 ④子育て・教育 ⑤文化・スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥交流・コミュニティ ⑦都市整備	
期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで	
参加人数	住民検討会 4月9日（土）：17名 7月9日（土）：18名 事業周知イベント 3月18日（土）：37名 たすけあいカー利用実績 令和4年4月22日（金）から令和5年3月31日（金）まで 毎週金曜日に移動支援事業実施 ボランティアドライバー：5名 利用延べ人数：142名（運行回数39回）	
連携大学 教授・研究室 等	名古屋大学 未来社会創造機構 森川・山本・三輪研究室 三輪 富生准教授、	
大学窓口	名古屋大学 未来社会創造機構	
市担当課	地域共生推進課	
事業内容	公共交通が不便で困っているという住民の声を受け、東小学校区地区社会福祉協議会が主体となり、対象地域住民向けにアンケートを行った上で、長久手ニュータウンをモデル地区としてルート及びダイヤを設定した移動支援業を実施。社会福祉協議会の車両を活用し、有志のボランティアドライバーが毎週金曜日に、設定したルートの運行を行う。令和4年度は利用予約を社会福祉協議会が電話やSNS（LINE）で受け付けているが、今後は、対象地区の拡充や利用者とドライバーをマッチングする目的で新たに実装した「共助型マッチングシステム」を活用した事業展開を検討している。 名古屋大学は「共助型マッチングシステム」開発及び住民検討会等の運営支援について委託契約を締結している。	



移動支援事業（たすけあいカー）を利用する様子



住民検討会の様子



住民向け事業周知交流イベントでの交流プログラム（餅つき）の様子



住民向け事業交流イベントでの事業概要説明の様子